

## 意見を新聞形式でまとめる

自分の意見を論説文にまとめることは、よくあることです。今回は、ふつうの論説文形式ではなく、新聞形式にしてみました。事実はふつうの記事に、意見は社説風に。こうすることで、見やすいだけでなく、「どういう根拠で、どういう意見なのか」がわかりやすくなります。

※作品例で書かれている文章については、内容の正当性は保証しません。記事は、添付の「太陽新聞.txt」を参照してください。

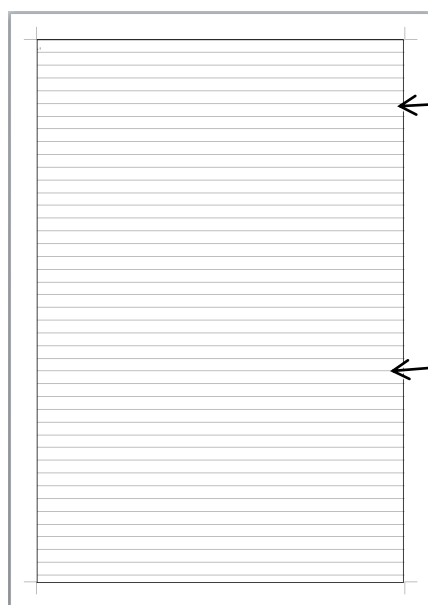
### 【形式についての条件】

新聞形式の条件が、つぎのように決められているとします。

- ・縦書きのみ。
- ・合計7段構成で、1段は11文字×33行。

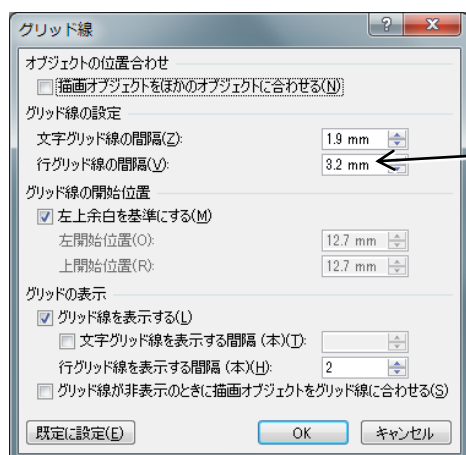
かなり文字数が多いので、フォントが小さく読みにくくなります。そこで、A4で作成しますが、印刷は「分割印刷」してA3サイズにします。

（「分割印刷」については、右サイトを参照。<http://goo.gl/JG8dE>）

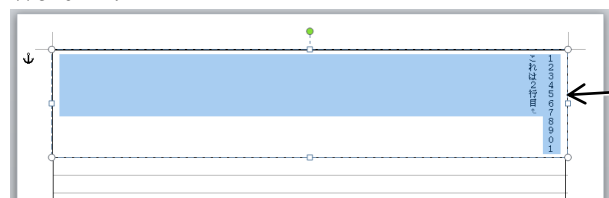


①余白を「狭い」にし、ページ全体に四角形を描いてページ罫線とします。

②グリッド線を表示し、行数を数えます。7段組にしたいので、行数が7の倍数だと Good。



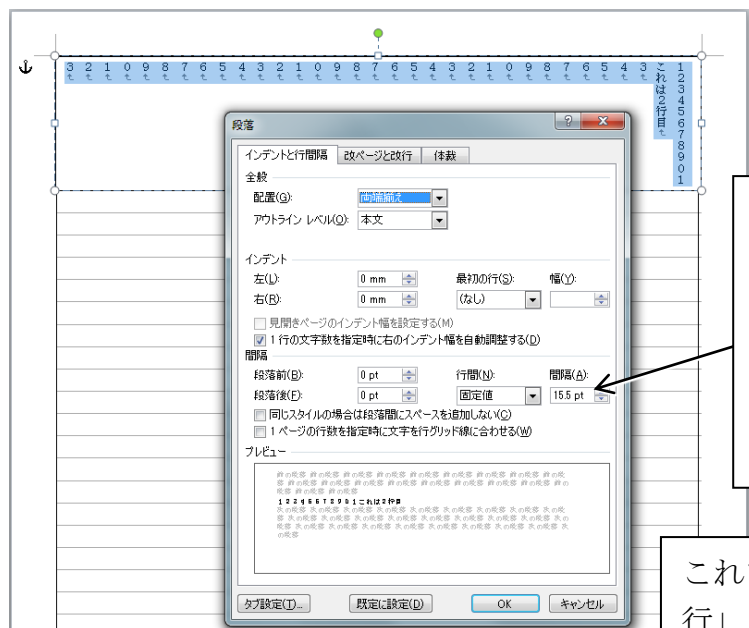
③7の倍数行でないときは、「ページ設定」のダイアログ・ランチャー→「グリッド線」を開いて、「行グリッド線の間隔」を調整します。  
※作品例では、間隔を 3.2mm にしたところ、42.5 行になりました。以下の説明は、「全体で 42.5 行」と仮定します。



④ 6行分の縦書きテキストボックスを挿入。

「1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 これは2行目」と入力し、「これは～」から改行されるように、フォントサイズを調整。

※例では、フォントサイズ 9pt でした。



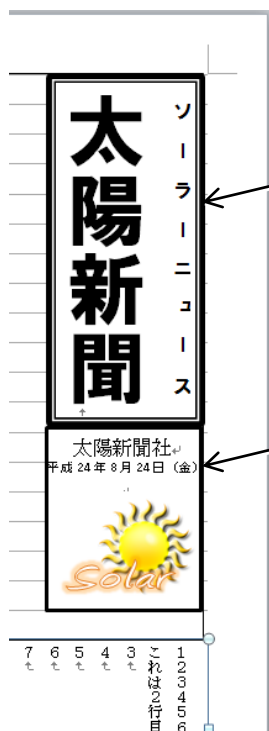
⑤ 適当な文字を 33 行入力します。

「段落」のダイアログ・ランチャーで、1 段全体にぴったり表示されるように、行間隔を調整します。

※例では、行間隔は 15.5pt でした。「1 ページの～グリッド線に合わせる」のチェックを外すこと。

これで、「合計 7 段、1 段が 11 文字×33 行」になりました。

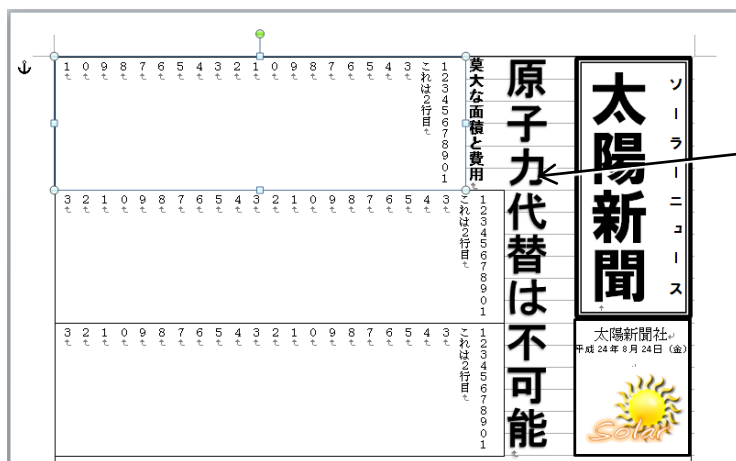
⑤のテキストボックスを「基準テキストボックス」として、コピーして使用します。



⑥ 幅 6 行分×高さ 2 段の縦書きテキストボックスを挿入し、タイトルを入れます。  
タイトルに、ルビを入れます。

⑦ 幅 6 行分×高さ 1 段の横書きテキストボックスを挿入し、社名・日付を入れます。  
イラストはクリップアート、文字はワードアート。

※フォントの種類を、工夫しましょう。  
タイトルや見出しはゴシック体、本文は明朝体を使うと、スッキリ見やすくなります。

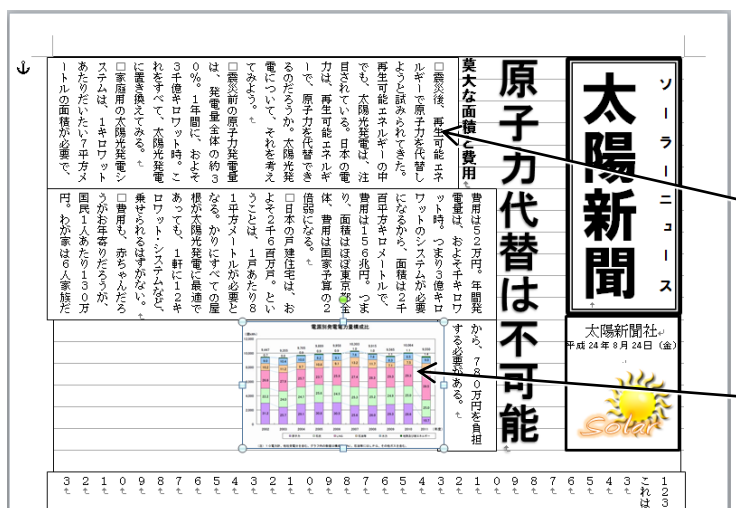


⑧縦書きワードアートで、見出しを挿入。  
基準テキストボックスを、3つコピーして配置します。

⑨テキストボックス内の文字を削除します。  
1つ目のテキストボックスを選択→「リンクの作成」→2つ目のテキストボックスをクリック。同様に、2つ目と3つ目をリンク。

⑩別のワードファイルなどで書いた記事文章を、「文字のみ貼り付け」で、記事を流し込みます。

⑪イラストを挿入。  
※イラストは、「電気事業連合会」の資料をキャプチャしました。  
<http://goo.gl/e761K>



⑫⑧～⑩と同様にして、ほかの記事も作成します。

イラストは、東京電力の「最大電力実績カレンダー」2012年1月をキャプチャしました。  
<http://goo.gl/e761K>

画像は、ネットで探したLED電球の写真です。

⑬記事テキストボックスすべてを選択→塗りつぶしなし・枠線なしにします。  
新聞罫線など、飾りを挿入。



# 太陽新聞

太陽新聞社  
平成 24 年 8 月 24 日 (金)



## 原子力代替は不可能

### 莫大な面積と費用

震災後、再生可能エネルギーで原子力を代替しようと試みられてきた。

再生可能エネルギーの中でも、太陽光発電は、注目されている。日本の電力は、再生可能エネルギーで、原子力を代替できるのだろうか。太陽光発電について、それを考えてみよう。

震災前の原子力発電量は、発電量全体の約 30%。1 年間に、およそ 3 千億キロワット時。これをすべて、太陽光発電に置き換えてみる。

家庭用の太陽光発電システムは、1 キロワットあたりだいたい 7 平方メートルの面積が必要で、

費用は 52 万円。年間発電量は、およそ 3 億キロワット時。つまり 3 億キロワットのシステムが必要になるから、面積は 2 千百平方キロメートルで、費用は 156 兆円。つまり、面積はほぼ東京都全体、費用は国家予算の 2 倍弱になる。

日本の戸建住宅は、およそ 2 千 6 百万戸。ということは、1 戸あたり 81 平方メートルが必要となる。かりにすべての屋根が太陽光発電に最適であつても、1 軒に 12 キロワット・システムなど、乗せられるはずがない。

費用も、赤ちゃんだろうがお年寄りだろうが、国民 1 人あたり 130 万円。わが家は 6 人家族だ



(注) 10 電力計、他社発電計を含む。グラフ内の数値は構成比 (%)。左縦軸は L P G、右縦軸は再生可能エネルギー。

### 安定しない供給力

太陽光発電には、いろいろな問題点が指摘されている。その最大のものは、「安定した発電ができない」ということだ。

あたりまえのことだが、太陽光発電は、晴れ

ていなければ発電できない。お天気しだいなのである。

大量の電気は、貯めておくことができない。だから、必要なときに、必要な量の発電ができるということが、代替エネルギーの絶対条件である。

東京電力の最大電力実績カレンダーによると、今年 1 月の電力ピークは、夕方 5 時〜7 時に集中している。この時間帯に、太陽光で発電することは、ほぼ不可能である。

太陽光発電は、クリーンなエネルギーだ。温室効果ガスや有害な化学物質を排出しないし、化石燃料を消費することもしない。通常の

ときであれば、地球資源や環境保護のことを考えると、太陽光発電を進めるのは、とてもいいことだと思う。

しかしいまは、「通常のとき」ではない。太陽光発電に使われている補助金や買取制度といったお金を、有効な

いくら数字上の発電量が多くても、電力ピーク時に発電できなければ、代替エネルギーになりようがない。

ソフトバンク社長の孫正義氏は、去年の 4 月、「自然エネルギー財団」を設置すると発表した。被災地を中心とした「東日本ソーラーベルト」をつくり、自然エネルギーを普及させようという計画であつた。現在は、孫氏の S B エナジー社ほかの、「メガソーラー計画」として引き継がれている。

また同じ時期、神奈川

## ソーラー計画の現状

県の黒岩知事は、「4 年間で 200 万戸の太陽光パネルを設置する」と公約した。後日撤回されたが、「かながわスマートエネルギー構想」として、太陽光発電を推進していく方針に変わりはない。

こうした計画はいずれも、補助金や自然エネルギー買取制度に依存したものであり、代替エネルギーの可能性とは別問題である。

## 代替エネルギー 主役は省エネ

代替エネルギーに使うべきではないだろうか。原子力発電の代替エネルギーとして有望なのは省エネと天然ガスだと言われている。

「省エネが代替エネルギー」というのは不思議な気がする。たとえば、

「蛍光灯や白熱灯を LED 電球に交換する」とし

よう。すべての蛍光灯や白熱灯を LED 電球にしたら、照明にかかる電力は、半分程度になるだろう。家庭用で照明に使われる電力は 16% だか

ら、これだけで 8% の省エネになる。なんと、原子力の 4 分の 1 を代替できたことになる。

